

## 講師紹介

熊本赤十字病院 総合内科

加島 雅之

Masayuki Kasima

【演題】

# 急性期医療における 漢方の役割

『傷寒論』をみれば一目瞭然の如く、漢方は本来、急性期を重要な診療フィールドとして参りました。そこで、伝統的な漢方の継承および若手の漢方医の発掘のためにも、急性期での漢方の活躍する場面を広げる必要があると思っています。そこで本年から急性期領域での漢方を研究し、普及するための活動を本格的に開始したいと準備しております。名付けて、急性期漢方アカデミア (acute phase Kampo academia:AKA) です。

(『漢方の臨床』第71巻1号2024より転載)

熊本赤十字病院 HP 医師のご紹介 / 総合内科 / 加島雅之先生

<https://www.kumamoto-med.jrc.or.jp/info-departementale/doctor>

一般財団法人 日本漢方医学教育振興財団

リレーエッセイ / 私と漢方との出会い / 加島雅之先生

<https://www.jkme.or.jp/relay-kato01.html>

## 著書

